



大通りから確認できる新社屋外観

（株）村井製作所（本社）
大阪府大坂市西区九条1
—26—8。村井耕太郎社長では、将来的な企業展開を見据えて各種取り組みをおこなつてゐる。

と梱包・出荷業務の快適な作業環境をそれぞれ確立することを目的に、本社近隣の食堂建屋解体とともに敷地の拡張をおこない、新事務所棟を建設。刷新したロゴマークを掲げ、事務機能を本社から移転させ、6月8日

より業務が開始されていく。なお、製品梱包・出荷作業は従来通り本社で続け、改築工事を今夏よりスタートする予定。

設計。今後の増員計画に基づき現状の二倍の従業員が勤務可能なスペースの確保がなされているほか、職場環境も考慮することでモチベーション向上を図っている。また、新事務所建設に合わせて刷新されたロゴマー

画像は上から新社屋
56m。鉄骨3階建。外
壁はグレーをベースに、
一部は企業カラーのブル
ーで彩られ、先述の企業
ロゴと社名看板が、大通

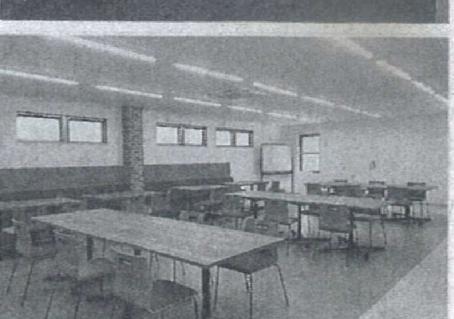
正面、1階と3階の内観

設について「従来拠点での業務は十分に継続できますが、企業発展の原動力となる社員の働く環境を整備することでモチベーション向上につなげる目的で実施しました。作

村井製作所

新事務所を竣工

将来的な企業展開を見据えて



綱が引かれている。同縄
がMURAIの“M”と
ねじ部をイメージし、そ
れぞれ即納・別作品・追
加工および、村井製作所
・顧客・社会との繋がり
の意味を込めている。昨
年5月より着工がなさ
れ、約1年を掛けてこの
度の完成に至った。

外壁及び営業フロアに設置。社屋内では、窓を多くしての採光により全体的に明るい空間となるよう工夫を施している。

1階では、入口扉をけると営業フロアがあり来客対応が可能。オンライン会議等もできるモニタ

な雰囲気を創出 3階
は、給湯室兼食堂で、社員がリフレッシュできる
ようにカフェを想起させ
るスペースとなっている。
コンセントを多数配
置し、さらに約40席の椅子とモニターの設置によ
り、社内および社外を含
めたミーティングや、レ

あり、今後も計画的に環境を整えて更なるステップアップを図りたい」と語る。

今後の本社では從来通り梱包・出荷業務がおこなわれ、事務機能分離に伴い作業スペースを拡張したほか、効率的な作業環境整備を目的に今夏よ

新事務所（大阪市西区
九条1-27-19）は、敷
地面積は217・53

ーを設置したミーティングスペースも設けられている。2階は、経理室

クリエーションなど多目的的な活用がおこなえる空間を実現。

り改修工事も計画中。な
お近隣にある既存倉庫隣
接地の有効活用も将来的